

河合町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

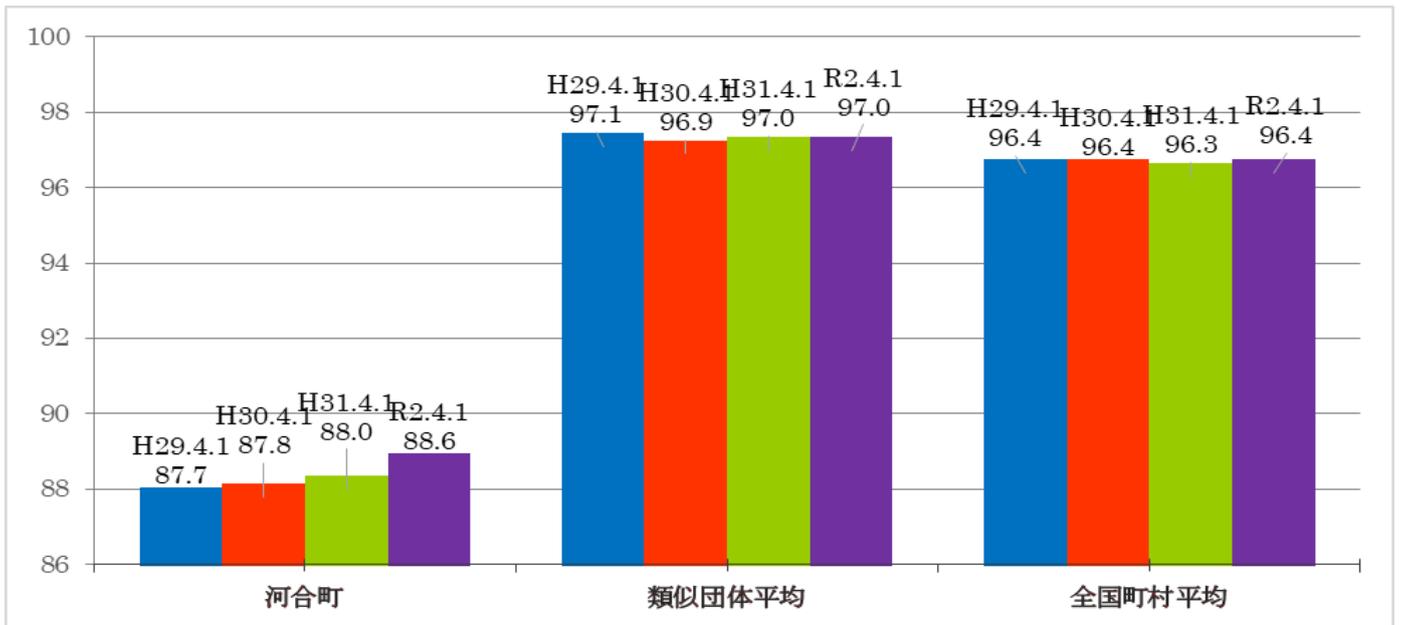
区 分	住民基本台帳人口 (令和2年1月1日)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B / A	(参考) 平成30年度の 人件費率
令和元年度	人 17,631	千円 7,374,082	千円 21,360	千円 1,426,246	% 19.3	% 20.3

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数 A	給 与 費			計 B	(参考) 一人当たり 給与費 B / A	(参考) 類似団体平均一 人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤怠手当		千円	千円
令和元年度	人 149	千円 499,966	千円 108,265	千円 208,572	千円 816,803	千円 5,482	千円 5,775

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は、平成31年4月1日現在の人数である。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
- 2 （）書きの数值は、地域手当補正後ラスパイレス指数を指す。地域手当補正後ラスパイレス指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数。
 （補正前のラスパイレス指数×（1＋当該団体の地域手当支給率）／（1＋国の指定基準に基づく地域手当支給率）により算出。）
- 3 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

① 給料表の見直し

(給料表の改定実施時期) 平成 27 年 4 月 1 日

(内容) 給料表について、国と同様の見直しを行い、激変緩和のため、
3 年間 (平成 30 年 3 月 31 日まで) の経過措置 (現給保障) を実施。

② 地域手当の見直し

(支給割合) 国の基準 6% に対し、河合町においても 6% を支給。

(実施時期) 平成 27 年 4 月 1 日より実施。段階的に支給割合を引上げることとし、
平成 27 年 4 月 1 日時点は 4%、給与改定後は平成 27 年 4 月に遡及し 5%、
平成 28 年 4 月 1 日時点は 6% を支給。

(参考)

	平成 26 年度支給割合	平成 27 年度支給割合		平成 28 年度支給割合
		4 月 1 日時点	遡及改定後	
国基準による支給割合	3%	4%	5%	6%
河合町の支給割合	3%	4%	5%	6%

(5) 特記事項

本町独自の給与減額 (カット) の実施

・ 特別職の給与減額の実施

平成 16 年度	2% 減額支給
平成 17 年度～平成 21 年度まで	10% 減額支給
平成 26 年度～平成 27 年度まで	10% 減額支給
平成 29 年度～平成 30 年度まで	15% 減額支給
令和元年 7 月～3 月 (9 ヶ月)	20% 減額支給
令和 2 年度	20% 減額支給

・ 議員報酬減額の実施

平成 16 年度～平成 18 年度まで	2% 減額支給
平成 29 年 7 月～3 月 (9 ヶ月)	3.5% 減額支給
令和 2 年 7 月～3 月 (9 ヶ月)	10% 減額支給

・ 一般職の職員の給与減額の実施

平成 17 年度 (全職員)	1% 減額支給
平成 26 年度 (管理職員)	3～5% 減額支給
平成 27 年度 (部長・次長級)	5% 減額支給
平成 29 年度～平成 30 年度現在 (全職員)	2～7% 減額支給
令和元年度 (全職員)	2～7% 減額支給
令和 2 年度 (職務の級が 3 級以上の職員及び再任用職員)	3～10% 減額支給

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和2年4月1日現在）

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
河合町	45.7 歳	288,375 円	348,627 円	334,943 円
奈良県	42.8 歳	324,055 円	413,722 円	366,268 円
国	43.2 歳	327,564 円	—	408,868 円
類似団体	41.8 歳	307,677 円	357,484 円	338,029 円

② 技能労務職

区分	公務員					民間			参考
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A/B
河合町	53.5 歳	6 人	292,550 円	342,158 円	323,225 円	—	— 歳	— 円	—
清掃員	52.7 歳	5 人	296,960 円	382,163 円	326,124 円	産業物処理業	46.2 歳	300,100 円	1.27
用務員	— 歳	1 人	— 円	— 円	— 円	用務員	55.9 歳	207,900 円	—
運転手	— 歳	— 人	— 円	— 円	— 円	—	— 歳	— 円	—
奈良県	54.3 歳	65 人	299,907 円	351,456 円	334,544 円	—	— 歳	— 円	—
国	50.9 歳	2,319 人	287,283 円	— 円	328,862 円	—	— 歳	— 円	—
類似団体	50.5 歳	8 人	290,475 円	311,104 円	303,923 円	—	— 歳	— 円	—

区分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
河合町	5,486,696 円	— 円	—
清掃員	5,988,656 円	4,166,100 円	1.43
用務員	— 円	— 円	—
運転手	— 円	— 円	—

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。（平成29年～31年の3ヶ年平均）

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

③ 教育職（幼稚園教諭）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
河合町	39.2 歳	262,009 円	293,220 円
奈良県	40.0 歳	337,308 円	389,581 円
類似団体	41.3 歳	300,309 円	329,728 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和2年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

3 人数が3人以下である平均給与月額等の欄は、個人情報保護のため記載していません。

(2) 職員の初任給の状況（令和2年4月1日現在）

区 分		河合町	奈良県	国
一般行政職	大学卒	182,200 円	188,700 円	182,200 円
	高校卒	150,600 円	154,900 円	150,600 円
技能労務職	高校卒	152,700円 ～132,300円	145,800 円	— 円
	中学卒		132,300 円	— 円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額（令和2年4月1日現在）

区 分		経験年数10年以上15年未満	経験年数15年以上20年未満	経験年数20年以上25年未満	経験年数25年以上30年未満
一般行政職	大学卒	234,616 円	251,533 円	330,816 円	340,360 円
	高校卒	210,275 円	— 円	— 円	336,098 円
技能労務職	高校卒	— 円	— 円	— 円	— 円
	中学卒	— 円	— 円	— 円	— 円

- (注) 1 採用時の年齢や前職歴の有無により初任給が異なるため、同一の経験年数の職員でも給料額が異なります。
 2 人数が1人である平均給料月額の欄は、個人情報保護のため表示していません。

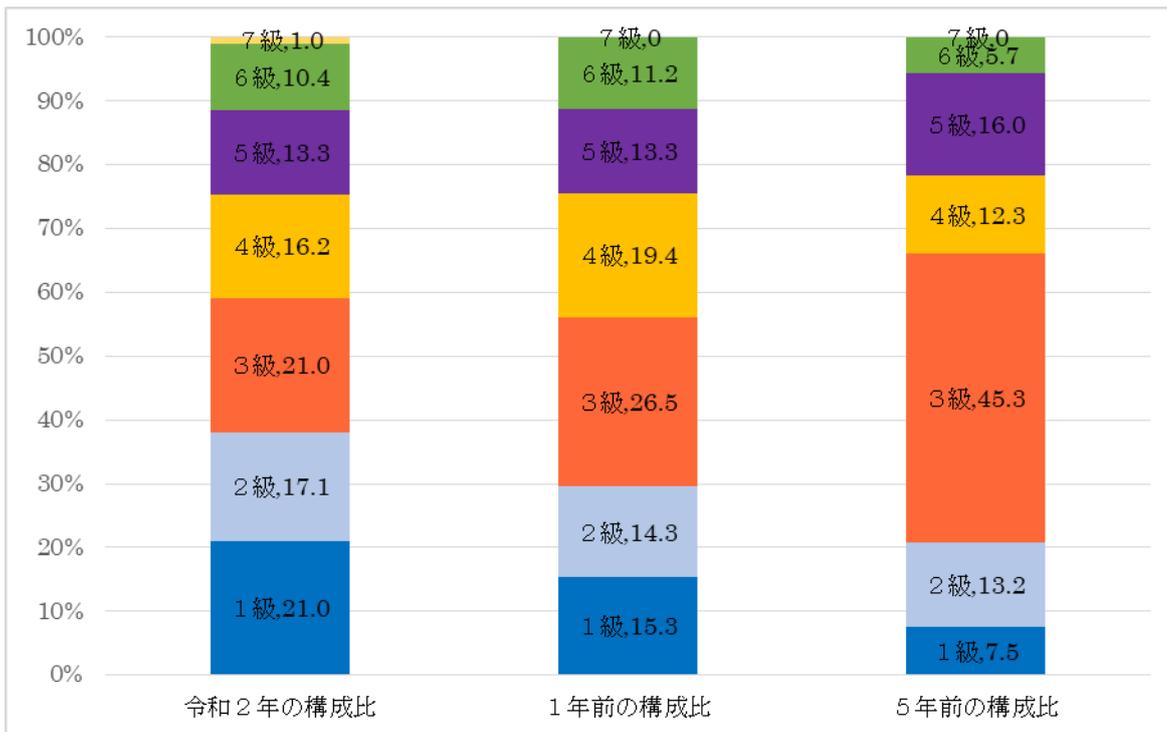
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（令和2年4月1日現在）

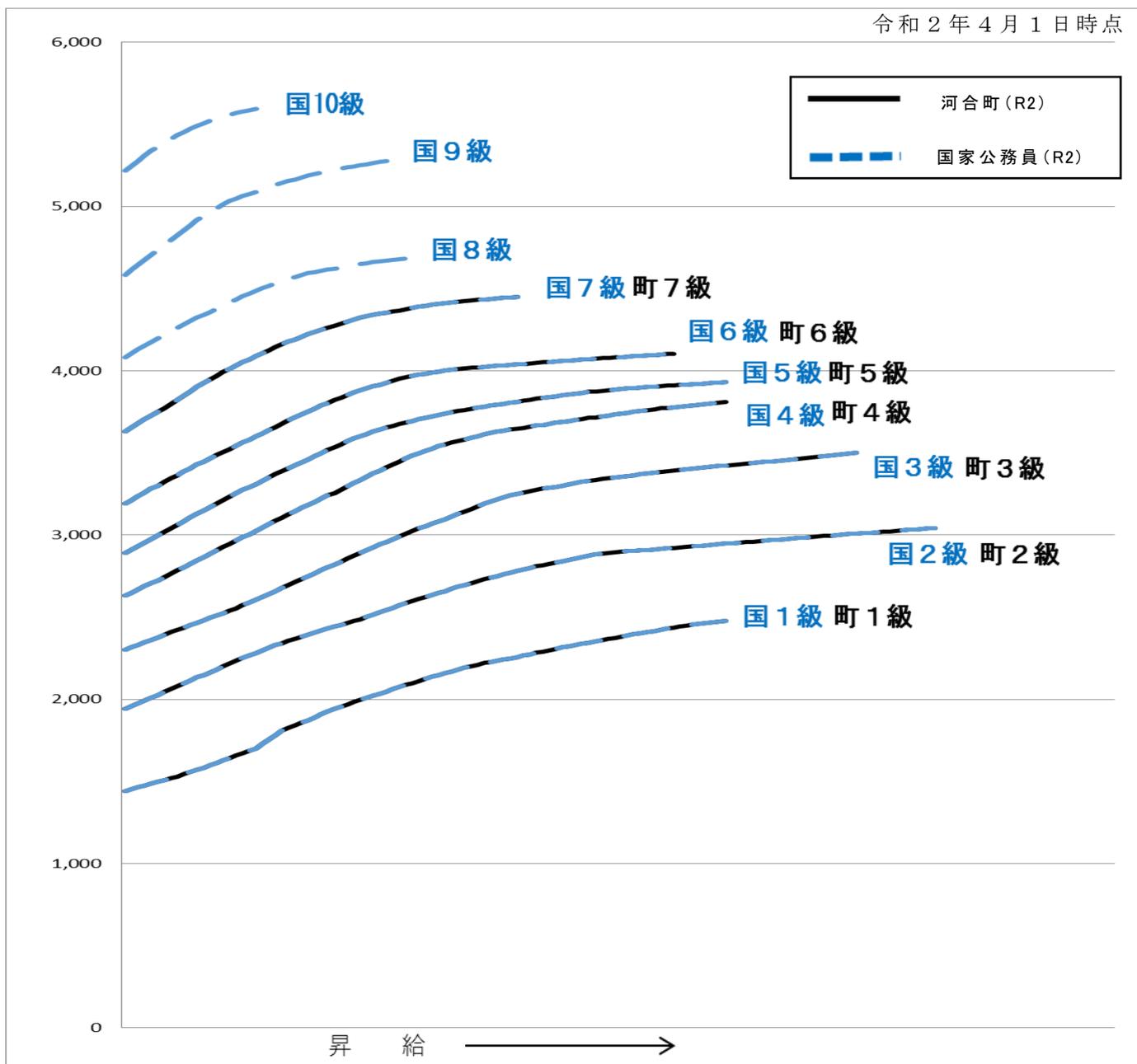
区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
7級	総括部長の職務	1人	1%	362,900円	444,900円
6級	部長、次長、議会事務局長の職務	11人	10.4%	319,200円	410,200円
5級	課長、室長、園長、主幹の職務	14人	13.3%	289,700円	393,000円
4級	課長補佐、副所長、副園長の職務	17人	16.2%	264,200円	381,000円
3級	係長、調整員、主任保育教諭、主査の職務	22人	21%	231,500円	350,000円
2級	特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	18人	17.1%	195,500円	304,200円
1級	定型的な業務を行う職務	22人	21%	146,100円	247,600円

(注) 1 河合町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））



(3) 昇給への人事評価の活用状況

令和2年4月2日から令和3年4月1日 までにおける運用	管理職員		一般職員	
	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分
イ 人事評価を活用している	○		○	
活用している昇給区分				
上位、標準、下位の区分	○		○	
上位、標準の区分				
標準、下位の区分		○		○
標準の区分のみ（一律）				
ロ 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

河合町	奈良県	国
1人当たり平均支給額(令和元年度) 1,506 千円	1人当たり平均支給額(令和元年度) 1,657 千円	—
(令和元年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45)月分 (0.90)月分	(令和元年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45)月分 (0.90)月分	(令和元年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45)月分 (0.90)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

○ 勤勉手当への人事評価の活用状況

令和2年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を活用している	○		○	
活用している成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率
上位、標準、下位の成績率	○	○	○	○
上位、標準の成績率				
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ(一律)				
ロ 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

(2) 退職手当(令和2年4月1日現在)

河合町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~30%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~45%加算)	
1人当たり平均支給額	— 千円	19,984 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和元年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当(令和2年4月1日現在)

支給実績(令和元年度決算)		32,681	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(令和元年度決算)		222,318	円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
全域	6 %	149 人	6 %

(4) 特殊勤務手当（令和2年4月1日現在）

支給実績（令和元年度決算）	14	千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）	7,000	円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和元年度）	1.3	%
手当の種類（手当数）	5種類	
区分	支給実績 （令和元年度決算）	金額
感染症発生に伴う防疫作業に従事した職員の手当	0千円	1件 2,000円
行旅死亡人の収容護送作業に従事した職員の手当	0千円	1件 2,000円
犬、猫等の死体引取作業に従事した職員の手当	14千円	1体 1,500円
炉内清掃作業に従事した職員の手当	0千円	1回 5,000円
汚水くみ取り作業に従事した職員の手当	0千円	1回 3,000円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（令和元年度決算）	33,888	千円
職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）	252	千円
支給実績（平成30年度決算）	24,824	千円
職員1人当たり平均支給年額（平成30年度決算）	169	千円

（注）職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和元年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

(6) その他の手当（令和2年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (令和元年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和元年度決算)
扶養手当	配偶者 6,500円	同	—	15,739 千円	215,595 円
	子 10,000円				
	その他の扶養親族 6,500円				
	特定年齢加算 5,000円				
住居手当	借家・借間居住者 最高支給限度 28,000円	同	—	6,786 千円	282,725 円
通勤手当	交通機関利用者 (1ヵ月当たりの最高支給限度) 55,000円	同	—	6,634 千円	53,499 円
	自動車等利用者 通勤距離に応じて 2,000円～31,600円				
管理職手当	定額制	同	—	15,776 千円	584,266 円
	総括部長 71,100円				
	部長 61,500円				
	次長、局長 53,300円				
	課長、園長 43,200円				
主幹 35,300円					

5 特別職の報酬等の状況（令和2年4月1日現在）

区 分		給料月額等		
給 料	町 長	680,000 円	(参考) 類似団体における最高/最低額	
		(850,000 円)	880,000 円 /	492,000 円
報 酬	副 町 長	568,000 円	710,000 円 / 468,000 円	
	(710,000 円)	380,000 円	420,000 円 / 230,000 円	
報 酬	議 長	(円)	360,000 円 / 180,000 円	
	副 議 長	320,000 円	345,000 円 / 157,000 円	
	(円)	290,000 円	3.35月分	
期 末 手 当	町 長	(令和元年度支給割合)		
	副 町 長	3.35月分		
	議 長	(令和元年度支給割合)		
退 職 手 当	副 議 長	3.35月分		
	議 員	(円)	(算定方式)	
	町 長	給料月額×勤続年数×520/100	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 町 長	給料月額×勤続年数×330/100	17,680,000円	任期毎又は任期通算
備 考		9,372,000円	任期毎又は任期通算	

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)務めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

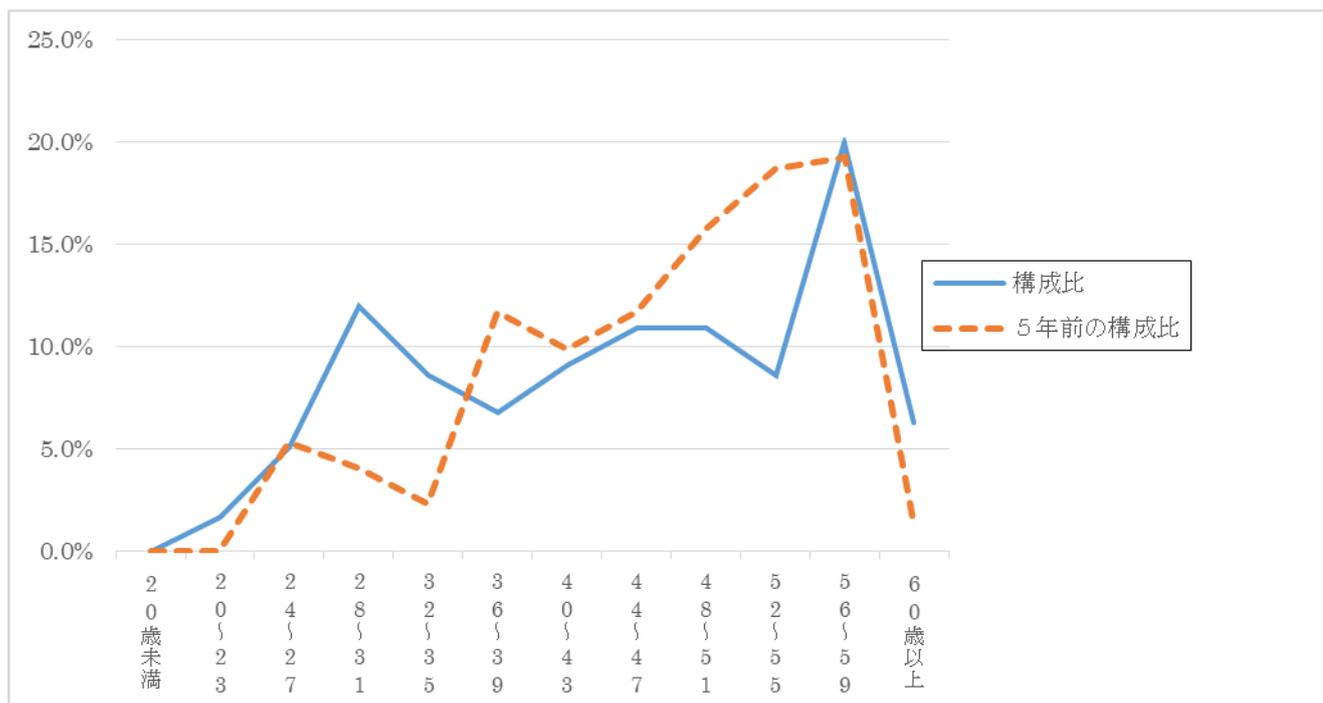
(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
		令和元年	令和2年			
普通会計部門	一般行政部門	議会	3	2	▲ 1	人員配置見直しのため
		総務・企画	32	38	6	人員配置見直しのため
		税務	10	11	1	人員配置見直しのため
		民生	42	43	1	人員配置見直しのため
		衛生	17	20	3	人員配置見直しのため
		農林水産	2	2	0	
		商工	0	0	0	
		土木	13	15	2	人員配置見直しのため
		計	119	131	12	<参考> 人口1万人当たりの職員数 74.30 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数) 74.68 人
	教育部門	30	32	2	人員配置見直しのため	
小計	149	163	14	<参考> 人口1万人当たりの職員数 92.45 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数) 92.19 人		
公営企業等会計部門	水道	5	5	0		
	下水道	2	2	0		
	その他	5	5	0		
	小計	12	12	0		
合計	161 [228]	175 [228]	14 0	<参考> 人口1万人当たりの職員数 99.25 人		

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（令和2年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数(人)	0	3	9	21	15	12	16	19	19	15	35	11	175

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門別	年 度							過去5年間の増減数(率)
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
一般行政	122	121	120	117	119	131	9 (7.3 %)	
教育	35	35	33	30	30	32	▲3 (▲8.5 %)	
普通会計	157	156	153	147	149	163	6 (3.8 %)	
公営企業等会計	14	14	13	12	12	12	▲2 (▲14.2 %)	
総合計	171	170	166	159	161	175	4 (2.3 %)	

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 平成30年度の 総費用に占める職員 給与費比率
令和元年度	千円 475,498	千円 64,033	千円 29,072	% 6.1	% 3.8

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給 与費 B/A	(参考) 市町村平均一人 当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
令和元年度	人 5	千円 18,670	千円 4,873	千円 5,529	千円 29,072	千円 5,814	千円 6,328

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。

2 職員数は、令和元年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

本町独自の給与減額（カット）の実施

・一般職の職員の給与減額の実施

平成17年度（全職員）	1%減額支給
平成26年度（管理職員）	3～5%減額支給
平成27年度（部長・次長級）	5%減額支給
平成29年度～平成30年度現在（全職員）	2～7%減額支給
令和元年度（全職員）	2～7%減額支給
令和2年度（職務の級が3級以上の職員及び再任用職員）	3～10%減額支給

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和2年4月1日現在）

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
河合町	45.8 歳	313,235 円	495,311 円
団体平均	44.2 歳	339,529 円	512,723 円

(注) 1 基本給は、給料、扶養手当及び地域手当の合算です。平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

河合町（水道事業）		河合町（一般行政職・団体平均）	
1人当たり平均支給額（令和元年度）		1人当たり平均支給額（令和元年度）	
1,589	千円	1,506	千円
（令和元年度支給割合）		（令和元年度支給割合）	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.60 月分	1.90 月分	2.60 月分	1.90 月分
（1.45）月分	（0.90）月分	（1.45）月分	（0.90）月分
（加算措置の状況）		（加算措置の状況）	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置	
・役職加算 5～15%		・役職加算 5～15%	

（注）（）内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和2年4月1日現在）

河合町（水道事業）			河合町（一般行政職・団体平均等）		
（支給率）	自己都合	勸奨・定年	（支給率）	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 （2～30%加算）		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 （2～30%加算）	
			1人当たり平均支給額	— 千円	19,984 千円

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、令和元年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（令和2年4月1日現在）

支給実績（令和元年度決算）		1,188	千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）		237,553	円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
全域	6 %	5 人	6 %

エ 特殊勤務手当（令和2年4月1日現在）

支給実績（令和元年度決算）	—	千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）	—	円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和元年度）	—	%
手当の種類（手当数）	0	
区分	支給実績 （令和元年度決算）	金額

オ 時間外勤務手当

支給実績（令和元年度決算）	1,062 千円
職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）	266 千円
支給実績（平成30年度決算）	801 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成30年度決算）	267 千円

カ その他の手当（令和2年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (令和元年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和元年度決算)
扶養手当	配偶者 6,500円 子 10,000円 その他の扶養親族 6,500円 特定年齢加算 5,000円	同	—	546 千円	136,375 円
住居手当	借家・借間居住者 最高支給限度 28,000円	同	—	648 千円	324,000 円
通勤手当	交通機関利用者 (1ヵ月当たりの最高支給限度) 55,000円 自動車等利用者 通勤距離に応じて 2,000円～31,600円	同	—	232 千円	46,400 円
管理職手当	定額制 総括部長 71,100円 部長 61,500円 次長 53,300円 課長 43,200円 主幹 35,300円	同	—	640 千円	639,600 円

○ 職員の研修実施の状況（令和元年度）

研修項目	人数	研修講座名
一般研修	24人	新規採用職員研修及びフォローアップ研修
専門研修	14人	文章作成力向上、滞納整理、接遇、プレゼンテーション研修等
階層別研修	14人	係長、課長補佐、課長研修
合同研修	24人	北葛城郡合同新規採用職員研修及びフォローアップ研修
庁内研修	204人	コンプライアンス関係、実務刑法研修、コンシェルジュ研修等